

令和 7 年シラス曳網調査結果 (第 3 報)

令和 7 年 5 月 16 日
福島県水産海洋研究センター

1 調査日

5 月 15 日

2 調査海域

相馬海域

37-48N 線上 141-00E(水深 9m)、141-05E(水深 28m)、
141-10E(水深 38m)、141-15E(水深 54m)

3 調査手法

調査指導船拓水、中層トロール網(魚捕部の目合い 1mm)

水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網 (船速 約 2kt)

4 調査結果

(1)表面水温(図 1)

14.2℃～15.0℃

(2)シラス採捕数(図 1)

カタクチイワシシラスが 1 定点あたり 0～1 尾 (合計 1 尾、全長：28.3mm) 採集
されました。

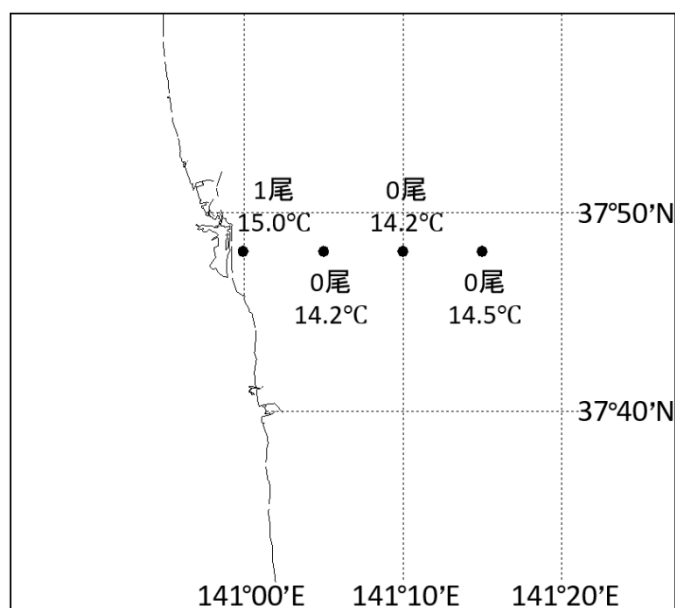


図 1 カタクチイワシシラス採捕数

(3)過去の調査結果との比較(図 2、3)

令和 7 年 5 月のシラス採捕数は平成 18 年以降で 2 番目に少ない結果となりました(図 2)。なお、福島県の年別シラス漁獲量を図 3 に示します。

今年は 1 月にいわき地区で約 6 t、相双地区で約 36 t の水揚げがありました。

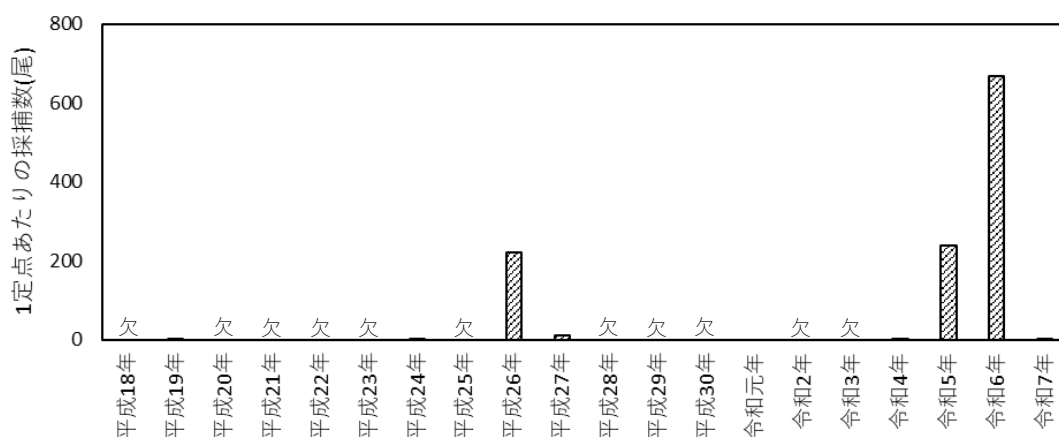


図 3 相馬海域における 5 月の 1 定点あたりの採捕数

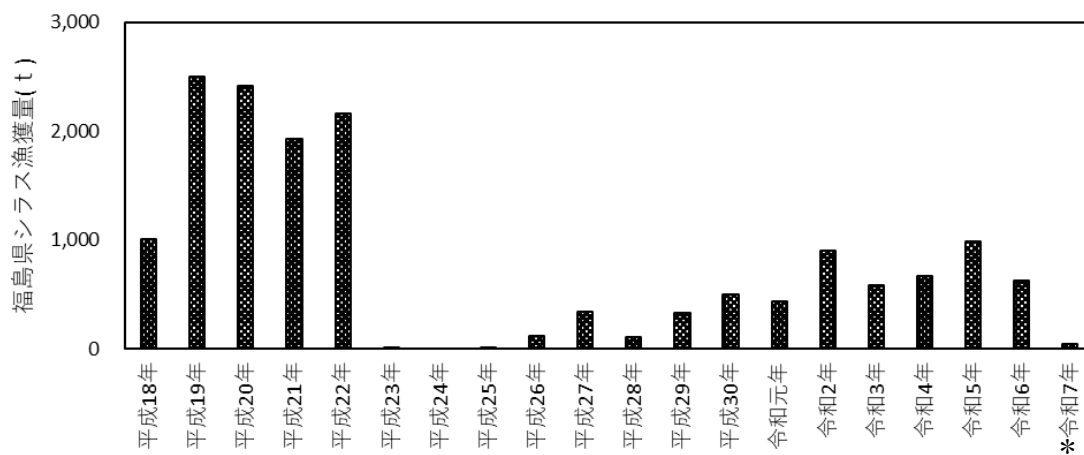


図 4 福島県の年別シラス漁獲量

* 1 月 31 日までの速報値